

評価シート（年度評価）

白鳥庭園の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：緑政土木局＞

指定管理者名	しろとりの杜グループ		
主な業務内容	白鳥庭園の管理運営業務		
施設の所在地	名古屋市熱田区熱田西町2番5号		
評価対象期間	令和4年4月～令和5年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
管理体制 及び協働	1 管理体制	職員配置	○	外部アドバイザーによる技術指導や茶道研修、庭園研修、庭師と清掃担当者の合同勉強会、松の剪定実技講習など、日本庭園に即した研修を実施し、職員の日本庭園に対する意識向上を図った。 地域団体や学校、企業等と積極的に交流し、情報交換や協力関係づくりに努め、良好な関係を築いて、公園内外でイベントやPRを行った。
		緊急時の体制	○	
		人材育成等	◎	
	2 協働	市民等との協働	◎	
維持・管理 運営等	1 維持管理	園内清掃	○	汚水管清掃、エアコンクリーニング、公園灯のLED化などこまめな予防保全的修繕を実施した。 見ごろの花が際立つよう、魅せる植栽管理を意識して取り組み、松の剪定の担当制によって利用者からも松が元気になってきたとの声をいただいた。また、藤と梅の管理方法確立に向けて、徳川園と協同研究を実施した。
		建物・設備の管理	○	
		保守・点検・修繕	◎	
		植物管理	◎	
		管理水準の維持	○	
		関係書類の調製・保管	○	
	2 運営管理	利用者アンケートの実施	○	徳川園と連携したアンケート調査を実施し、利用者ニーズを把握し、管理運営に反映した。 職員が英語ガイドボランティアによる「基礎英会話」講習を受講し、翻訳、筆談、情報提供等の目的でタブレットを導入する等、利用者サービス向上策を行った。 また、スタッフによるお客様撮影サービスを実施したり、個々の職員がマニフェストを掲げることで接客、接遇の向上に努めた。
		利用者ニーズの把握と反映	◎	
		利用者サービス向上策	◎	
		接客・接遇向上の取組み	◎	
		苦情・要望に対する適切な処理	○	
		個人情報の適切な管理	○	
	3 この施設特有の管理	庭園・茶室の管理	◎	清羽亭の腰紙張り替え、便所、手洗い修繕などを集中的に行った。清羽亭においては、開園当時の備品の入手が困難となる中で、同じデザインのものを個別に作成するなど、施設の保持に努めた。
		めざす公園像への取組み	◎	
	4 魅力増進・利用促進	魅力の増進策	○	イベントにおいては、「白鳥庭園植物・生き物観察帳」の無料配布、「椿をあそぶ」など、新たなイベントを開催し、市民茶会も再開した。
		イベント等の実施	◎	
		利用者への広報・情報提供の実施	○	
		利用者数の増加	○	
	5 収納金の処理業務	現金等の取扱い	○	
		関係書類の調製・保管	○	
自主事業	1 自主事業	事業計画に基づく自主事業の実施	○	第3水曜日の臨時開園、ウェブを併用した講習会開催や俳句募集など、利用者サービス向上と地域を超えた幅広い客層の確保に努めた。 新たな日本文化講習会（茶の湯講座、日本庭園講座）を実施した。
		集客対策への効果	◎	
		自主事業の収支及び還元	○	
		便益施設の管理運営	○	
収支	1 収支	経費節減策	○	
		年間収支	○	
その他	1 その他	法令・協定の遵守	○	
		事業計画との比較分析	○	

【総合評価】

平成の名園を目指し、専門技術による植物管理を行うとともに松の担当者制を導入するなど、長期的視点を持って人材育成や技術継承に努め、また、利用者サービスの向上に寄与できるよう、アンケートによるニーズ把握、職員自身が英語ボランティアから英会話講習を受講できるなど自己研鑽する環境を整えている。

新型コロナウイルスの感染症対策を行いながら、イベントを新規で実施または再開し充実に努めた。

大学やまちづくり団体、商店街などとの連携により知名度向上に取り組み、多様な形で利用促進を図った。

施設の現状

白鳥庭園

施設の現状

施設概要							
白鳥庭園は、文化の香り高いまちづくりの一環として昭和58年から整備が進められ、敷地面積約3.7haと市内随一の規模を誇る日本庭園として平成3年4月14日に全面開園したものです。 当園は、池泉廻遊式庭園で、名古屋を中心に中部地方の地形をモチーフにしており、庭園の西南端にある小高い築山を「御嶽山」、そこから流れる川を「木曽川」、川の水が注ぎ込む池を「伊勢湾」に見立て、“水のストーリー”をつくり出しています。 当園の核となる施設としては、汐の満ち干きにより刻々と変化する水景を楽しむ「汐入の庭」があり、汐入亭では、抹茶、コーヒーなどを飲みながら、汐入の庭の眺めを楽しむことができます。							
市の収支状況(千円)（4年度決算見込み額）							
支出			収入				利用料金
指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
103,288	-	103,288	31,680	1,303	70,305	103,288	—
特記事項							
取組状況							
指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用者1人あたりの運営費		円	615	1,045	838	849	
入園者数		人	161,450	95,012	118,518	121,618	
特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

管理運営指標の状況